

作業学習

令和4年度：1学年：週10時間

2学年：週12時間

3学年：週13時間

■目標

- 専門的な職業教育の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、様々な業種を通じ、地域や社会の健全で持続的な発展に寄与する職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
- ・様々な業種に関することについて理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。（知識及び技能）
 - ・様々な業種に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ課題を解決する力を養う。（思考力、判断力、表現力等）
 - ・職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、社会貢献に主体的にかつ協働的に取り組む態度を養う。（学びに向かう力、人間性等）

■学習内容

＜職業的基礎スキル＞	・どのような職場でも通じる汎用的な自己管理能力を身に付けるための学習 （健康管理、身だしなみ、衛生管理、時間厳守、体力増強、働くために必要な知識の獲得）
＜キャラクター＞	・円滑な人間関係を築くことができる人間性を身に付けるための学習 （素直さ、意欲、積極性、協調性）
＜コミュニケーション＞	・状況に応じて適切な言葉によるやりとりができる力を身に付けるための学習 （挨拶、返事、報告、連絡、相談、質問、指示理解）
＜職業実践スキル＞	・各作業を通して、どのような職場でも通じる汎用的な職業的技能を身に付けるための学習 （正確性、手早さ、安全、確認、応用力）
【具体的な指導内容】	【1学年】清掃作業、環境整備、カレンダー袋詰め作業、紙折り作業 【2学年】鎖袋製作作業 【3学年】ミシンでの製作作業、図書館館作業 【全学年共通】農作業 【その他】前提実習、現場実習

■評価の方法

＜知識及び技能＞

- ・授業中の発言、様子
- ・ワークシートの記述、回答

＜思考力、判断力、表現力＞

- ・授業中の発言、様子
- ・ワークシートの記述、回答

＜学ぶに向かう力、人間性＞

- ・授業中の発言、様子
- ・自らの生活に生かそうとする態度

■生徒へのメッセージ

将来働くために3年間で様々な作業を行います。
ミシンの操作や清掃道具の扱い方など専門的な技能の他、挨拶や返事、身だしなみを整えるなど、どの作業でも変わらない姿勢と態度を身につけていきます。
作業をとおして自分の得意なことや苦手なことを知り、どのような仕事に向いているか考えます。